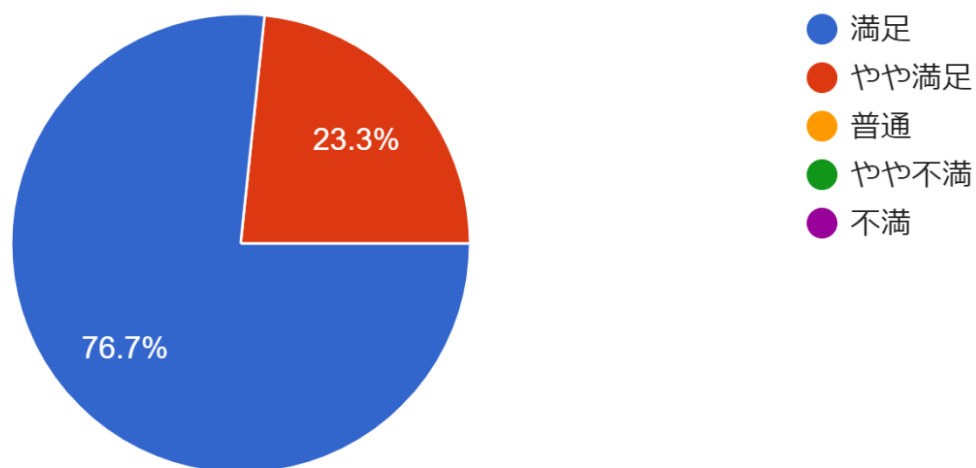


アンケート 集計結果

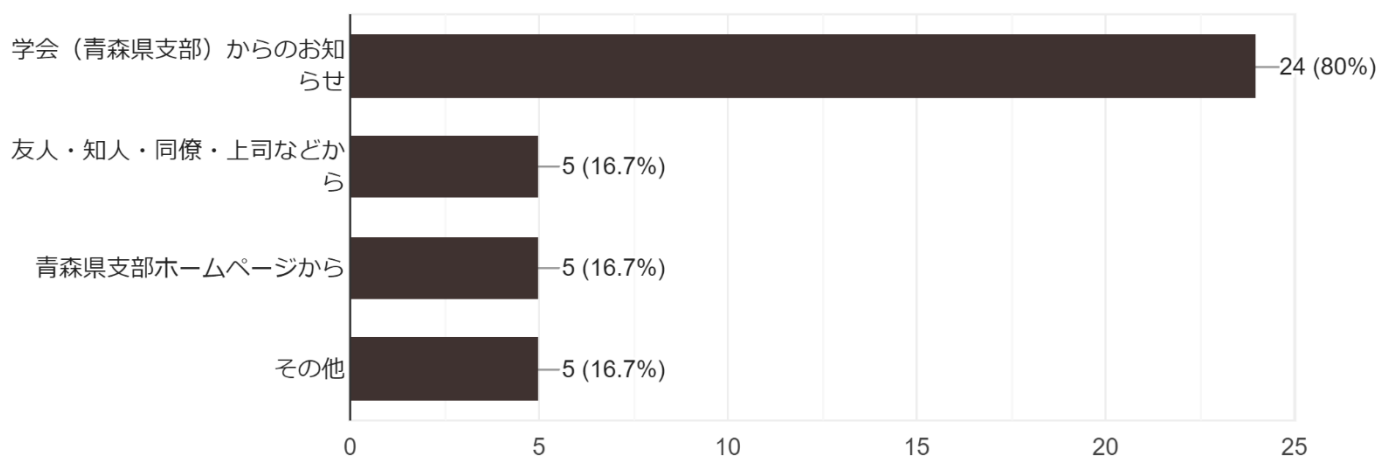
今回の研修会の満足度をお聞かせください。

30件の回答



今回の研修会はどのようにして知りましたか？（複数選択可）

30件の回答



研修会参加の感想 等 (31件の回答)

- 1 教科指導はしていませんが、UDL の必要性を実感しました。もっと柔軟性を持って多様なやり方を模索していきたいと思います。
- 2 青森県支部の運営が素晴らしく、感動いたしました。ありがとうございました。UDL について詳しく学んだことがなかったので、大変興味深い研修となりました。高橋先生の熱い思いがじんと伝わり、UDL は全ての子どもをその子らしく尊重するものだと思います。自分は考えるところがあって教員を退職し、現在は福祉系の大学に在学してボランティアで自主夜間中学のお手伝いをしています。10~60 代の生徒さんは高校を卒業なさっている方がほとんどですが、不登校の中学生、通信高校在学、高校中退で再度入学試験を受ける方もいます。皆さんに共通していることは、学校は苦しく辛く、楽しいところではなかったということです。それでも学びたいと通われる生徒さん達をみると、つくづく人は学びを欲しているのだなあ、と感じます。彼らがどこかで UDL に出会えていたら、と思うと残念な気持ちもしますが、今日学ばせていただいたことを少しでも彼らへ還元できればいいと思いました。
- 3 まずは自分の意識改革が必要だと感じました。早速、今日からの児童対応に多様なやり方を試みていきたいと思います。ありがとうございました。
- 4 均質化された一斉授業に嫌気がさし、居場所がなく、不登校に至る子ども達が増えてきたと感じます。教師の意識を変えるにはまず日々の授業づくりからだと強く思いました。日々の授業で UDL を取り入れることで、自分らしさや生き方を学ぶことできるという部分に共感しました。UDL の必要性をよく理解できましたし、まずは可能なオプションから挑戦してみたいと思います。また、授業化していくのに、WHY や問い立て、ゴールの設定についてあまりイメージできなかったのもう少し勉強してみたいと思いました。子ども達に身につけさせたい力を明確にしていくこと、授業をデザインしていく力が自分には弱く、UDL 版の指導書や実践事例集が欲しいと思ってしまいました。まずは真似てから、子どもの実態に合わせた授業にしていきたいです。
- 5 やっぱり時間がもう少し欲しかったですね。不満はないですがもっと聞きたい!と思いました。
- 6 教育現場を離れて十数年経ちました。今回の内容は、カウンセリングにお見えになる子どもたちや保護者の方たちのために、「こんなふうに応援してくれる学校や先生がいるのだ。こういうことをやってほしいと要望を出すこともできるのだ。」とお伝えしていきたい内容でした。また、最近、大人を対象にした研修が多いのですが、その際にも、活用できる内容でした。ありがとうございました。
- 7 毎時間の授業の中で、自己決定の場があり、選択を表明できて、受け入れられる、という経験を積ませることができなんて、本当に素晴らしいと思います。早くこのような文化に変わればいいと思います。このような配慮をしてきた担任の先生から、違う指導方針の担任の先生に変わったとき、そのギャップで教室に行けなくなる子もいるかと思えます。つなぎ目がうまくいくように、学校全体で同じ気持ちで取り組めたらいいなと思います。
- 8 あっという間に時間が過ぎました。楽しくてやる気が出ました。
- 9 高橋先生のお話に加え、受講されている方のお話をお聞きし、学びのユニバーサルデザインについての理解を深めることができました。
- 10 直接教科を教えることはなかったのですが、今日の講話から学ぶことが多くありました。子ども達の個性を生かし、どの子も楽しく意欲的にもっとわかりたいと自ら主体的に考え行動しながら取り組む(自ら学びに向かう力)授業。学びのユニバーサルデザインはこれからの学校には必須ですね。講師の高橋先生や既に実践している先生から学び、それぞれの学校で創意工夫し交流実践し広がるといいですね。先生方も子ども達も笑顔で、登校したい学校になれそう(但し、先生方の多忙化や予算面も解消していかないと…)。
- 11 支援者として、様々な提案ができるようにこれからも勉強していきたいと思います。
- 12 学びの UDL について、自分ができるところからやってみようと思えるお話でした。
- 13 日本型学校教育について、具体的に再認識できる絶好の機会となりました。ありがとうございました。

14 「学校は子どもたちのためにある」とよく言われますが、「教師にとって都合の良い子ども」だけの学校ではないと考えていました。学習の最適化・個別最適化という発想が、まだ学校教育現場では足りないのかも知れません。教室にいられないで抜け出す子、不登校や保健室登校の子などには、今回の研修のように選択肢を複数提案できる授業づくり、自己選択し承認欲求を満たすような授業づくりが重要と考えました。(ただ、現場は保護者への対応なども含めて、日々の対応に追われる時間が多すぎです。)勤務する学校の子どもたちへ今回の研修で学んだことを少しでも還元できるよう頑張ります。高橋先生、ありがとうございました。

15 自分が関わっている生徒や先生への何かしらのヒントが見つければと思って参加しました。前半よく理解できていましたが、後半に入り難くなりました。実際に具体的な授業のイメージができないからだと感じました。困っている生徒、意欲をそがれて動けない生徒に対して SC ができることは何だろうと考え続けながら学ばせてもらいました。これからもう一度考えたいと思います。ありがとうございました。

16 「子どもが主体的に動く本当の授業」を学びました。ねらいを明確にし、できるところから少しずつ実践していきます。

17 (休憩時、高橋先生から何かご質問があれば、という問いかけに対し)高橋あつ子先生とお話することができて、とてもうれしかったです。視覚・聴覚・運動感覚を生かした授業づくりや 2 人であっても 3 種類の学習プランを作り、選択して学習するスタイルを確立していけるようがんばっていきたいです。

18 ルーブリック評価に興味をもった。他県の方とブレイクアウトルームで情報交換できたのも良かった。

19 他府県の学会研修に初めて入りました。zoom だからこそ参加できてよかったです。

20 学校にきた案内文書が回覧でまわり、学びのユニバーサルデザインについて興味があったので、この研修会に参加しました。土曜日の午前中、ということで時間的にはちょうど良いかなと思っていましたが、実際参加したらあっという間で、時間が足りなく感じました。先生のお話を聞いて、考えて理解する時間、自分のことを振り返る時間、他の参加者の方と話しながら理解を深め、自分にはない考え、発想を得る時間など、時間がもっとほしいなと思いました。短い時間でしたが、自分なりに新たな気づきがあり、考えてみよう、取り組んでみようという気持ちが出てきました。ありがとうございました。

21 私は、今年の3月小学校教諭を退職した者ですが、教室にいられなくなったり学校に来られなくなったり、授業を妨害する子の対応に追われる先生方。一斉授業の限界を感じていました。高橋先生のお話を伺い、私が思っていたことが理論的に語られとても納得しました。ですが、現場では、スタンダード化を推し進めようとしている。私もずっとやらされている「主体的な深い学び」「アクティブラーニング」と感じ、モヤモヤしていたので、そうそう!とスッキリしました。退職してからでは遅すぎますが、現場の先生方は勿論教育委員会の主事や教育局で先生方の指導に当たる方々の理解と学習も合わせて急務のように思いました。そして、退職した私のような者には何が出来るのかと思いました。

22 3時間では、物足りない研修でした。現在、インクルーシブとICT推進校にいるので、自分の立場で出来ることを考えたいと思います。

23 UDL の考え方は10年後、20年後大切なものになっていくと思いますが、教育行政がとにかくお金をケチっているので、日本はますます世界の潮流から遅れていくでしょう。また、それどころか現状のようにブラックなままでは、教員になりたいという若者もいなくなってしまう。そうならないよう、微力ですが自分にできることはやりたいと思っています。

24 UD を知れば知るほど、子どもたちを救う考え方だなあと感じます。本当はもっと普及させたいです。自分なりに UD を意識して授業づくりをしていたつもりだったが、自分の授業に不足している視点が見つかり大変ありがたく思っています。週末に準備したので、今日の授業が楽しみです。学ぶ機会をいただきありがとうございました。

25 UDLの授業をする上で一番ネックになるのは、教師の古い考え方だと反省しました。自分の授業を振り返りつつ、月曜日からまた、新たな気持ちで取り組みたいです。

26 大変刺激的な研修でした。UDL も分かったつもりでしたが、何も分かっていなかったことがよく分かりました。日々の授業実践に生かしていきたいと思っています。

27 進学校に勤務しておりますが、その中で低学力の子達に不登校傾向が多くあり、私の中では課題となっておりますが、その事を職員が共有しているとは思えない言動が多く、無力感を感じております。学力の底上げに対応できる体制を整えて授業に臨んでくださる先生が1人でも居てくださると嬉しいと思います。私は立場的にTIになることはないため、先生方の授業を統率することはできませんので、個人の力に頼るのではなく、管理職の方々に頑張ってもらいたいと思いました。

28 講演がとても参考になりました。少しずつでも実践していきたいです。

29 時間が足りない部分もありましたが、そういうやり方もあるのか、これは続けても良いものだったなど考えるところがあったので良かったです。これからの子ども達への接し方について勉強になりました。できるところから実践していきたいと思います。

30 高橋先生のお話、楽しく拝聴させていただきました。自分の指導を振り返り、見直す、よい機会になりました。ありがとうございました。

31 高橋先生の研修は大変満足でした。限られた時間ではありましたが、時間いっぱい大切なことをたくさん伝えていただきました。研修を受けてよかったです。今は昔のように、単純に子どもが大人の指示に従って、やんちゃな子は叱られてでも、めげずに子どもはがんばってついてきて・・・というような状況ではないと感じます。今は様々な環境で育ち、感じることも個性も多様で、人との関わり、得意・不得意、分からず苦しんでいる子が多いと思います。長い時間を過ごす学校という場がUDLの考え方でいっぱいになれば、どんな子どもも夢や目標、生きる楽しみをもって輝くことができると感じました。そして、私自身も古い考えを捨て、この研修で得たことを生かして、気持ち新たに組み立てていく必要性を感じました。事務局のみなさま、運営お疲れ様でした。ありがとうございました。

その他（ご意見・ご要望等ご自由に記入ください） （15 件の回答）

- 1 今日の研修会を企画くださりましてありがとうございました。やっぱりZOOMは苦手で、慣れが必要だと感じました。
- 2 高橋先生、今日はありがとうございました。もっと先生のお話やご実践をお聞きしたいくらいでした。現場の先生方にも聞かせたいと強く感じました。ありがとうございました。
- 3 研修にご尽力いただいた青森県支部スタッフの皆様、ありがとうございました。
- 4 ぜひ、対面でも実施してほしい内容でした。
- 5 他県より研修会に参加に参加させていただきました。たいへんありがとうございました。
- 6 事務局のみな様素敵な企画、ありがとうございました。 私は今、要介護4の夫の介護中で、仕事はしていません。メカに弱く家族にセッティングしてもらいやっと参加できました。小学生の孫2人娘夫婦と昨年から同居しています。今日の講義で、孫との接し方考え直しのチャンスにもしたいと思います。
- 7 今後もオンラインによる研修を実施していただきたいです。
- 8 今回の研修会を企画・運営くださいました青森県支部の皆様、ありがとうございました。
- 9 zoomが初めてだったので、いろいろなこと（参加や退出、ビデオやミュート、タイムアウトなど）に戸惑いましたが、たくさん教えていただいたり、グループでお話しできたりして有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
- 10 学びの内容が深く、少し時間的に厳しかったです。ただし、聞きっぱなしでなく、都度交流機会を持っていただいたので、最後まで学ぶことができました。自分の学校に活かしていくにはまだまだ勉強する必要を感じていますが、今日はよいきっかけになりました。ありがとうございました。
- 11 他県の支部に参加させて頂けてとても良かったです。グループミーティングの時間がもう少しあれば、それぞれの県の取り組みが伺えたのかなぁと思います。また、参加させて頂きたいです。
- 12 講師の先生もおっしゃっていましたが、運営の仕方がとても丁寧で、pcに弱い私でもスムーズに参加できました（アンケートフォーム以外）。事務局の先生方、ありがとうございました。北海道支部でも参考にさせていただきたいと思います。グループでの話し合いが自分と青森県支部の方との二人になってしまったのですが、時間が足りないと思うくらいお話しできました。
- 13 今回もとても勉強になりました。明確なルーブリックの提示、もっと黒子になれる・・・等勉強になりました。現在、中学校1年生の英語を担当してまして、先生から学んだことを実践することができます。また、勉強できる日を楽しみにしています。
- 14 やはり3時間では内容的に時間が足りません。ブレイクアウトルームの時間も短くて残念でした。高橋先生の研修会をぜひまたやってください、よろしくお祈いします。
- 15 ありがとうございました。